地域包括ケアの地区展開　令和８年度　上町　地区アセスメント

人口

面積（ｋ㎡）	人口（人）	人口密度（人/ｋ㎡）	高齢者人口（人）	高齢化率（%）	年少人口（人）	年少人口率（%）	世帯数（世帯）	平均世帯人数（人）
2.564	54,162	21,124	10,983	20.28%	6,390	11.80%	28,868	1.88

高齢者がいる世帯数	高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯
8,097	3,809	2,086	2,202

高齢者がいる世帯率（%）	内高齢単身・高のみ世帯率
28.05%	20.42%

介護保険認定者数（人）	認定率（%）
2,193	19.97%

障害者手帳保持者 身体障害者手帳	愛の手帳
1,030	266

障害サービス受給者 自立支援給付	障害児通所給付
331	238

傾向

・0～14歳の人口は6,390人（令和8年4月1日現在）で、区内で2番目の多さ
・15～64歳の人口は36,789人（令和8年4月1日現在）で、区内で2番目の多さ
・65歳以上の人口は10,983人（令和8年4月1日現在）で、区内で3番目の多さ

地域活動

町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数	サロン	子育てサロン	ミニデイ
6	11,500	15	10	4	1

社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録数	生活支援体制整備事業　協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数
5	28	71	4	1

主な活動団体とその取組内容

＜主な活動団体＞
世田谷上町町会、世田谷東町会、世田谷２丁目町会、桜町会、松丘町会、弦巻町会
＜活動内容＞
地域交流イベント、防災訓練、見守り活動、地域美化活動、交通安全運動等

生活支援

地域密着型サービス 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム
0	0	1	0	1	2	0

ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	うち、特定施設入居者生活介護
2	2	1	1	8	5

障害者・児　通所系・共同生活援助等

＜通所系・共同生活援助等施設＞
【区立】駒沢生活実習所（生活介護）
【民立】上町工房（就労継続支援B型）、他

＜障害児通所支援施設＞
ワンステップ倶楽部（児童発達支援、放課後等デイサービス）
ウイング世田谷（放課後等デイサービス）、他

障害相談支援機関・相談支援事業所

地区内に該当する事業所なし

医療

医療機関、訪問看護等

＜医療機関＞世田谷中央病院（世田谷1-32-18）、他
＜訪問看護＞訪問看護ステーションけやき（世田谷1-23-2）、他

子ども・教育	児童館	上町児童館(世田谷2-30-16)、弦巻児童館(弦巻1-26-11　2F)
	その他、児童施設	学びの多様化学校世田谷中学校分室「ねいろ」（弦巻3-16-8教育センター(教育会館)2F)
	おでかけひろば	おでかけひろばULALA(桜3-13-4) おでかけひろばOhana(世田谷2-12-5)
	保育施設	＜区立保育園＞ 桜保育園(桜2-18-3)、弦巻保育園(弦巻3-15-5)、西弦巻保育園(弦巻5-13-5)、東弦巻保育園(弦巻2-29-17)
	幼稚園	青葉学園幼稚園(世田谷3-11-3)、和光幼稚園(桜2-18-18)
	新ＢＯＰ	桜小新BOP(世田谷2-4-15)、世田谷小新BOP（宮坂1－38－4）、弦巻小新BOP(弦巻1-9-18)、弦巻小新BOP連携学童クラブみんプレ上馬(上馬5-21-11 4F)、松丘小新BOP(弦巻3-16-10、弦巻3-23-12)、松丘小新BOP連携ベネッセ学童クラブ桜新町（桜新町2－12－4 2Ｆ）
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	【区立】桜小学校(世田谷2-4-15)、弦巻小学校(弦巻1-9-18)、松丘小学校(弦巻3-23-12)、 城山小学校(梅丘2-1-11)、世田谷小学校(宮坂1-38-4) 【私立】和光小学校(桜2-18-18)、東京農業大学稲花小学校(桜3-33-1)
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	【区立】桜木中学校(桜1-48-15)、弦巻中学校(弦巻1-42-22)、駒沢中学校(駒沢2-39-25)、 世田谷中学校(梅丘3-8-1) 【私立】東京農業大学第一高等中等部(桜3-33-1)
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	【私立】東京農業大学第一高等学校(桜3-33-1)、国士舘大学(世田谷4-28-1)、 東京医療保健大学(世田谷3-11-3)、東京農業大学(桜丘1-1-1)
	子どもに関するその他の事項	
	＜子ども食堂＞さくら通りこども食堂アドシュガー、おしゃべりブロッコリー、こども食堂天、世田谷ピノキオ食堂、子ども食堂ウェーブ	
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	特になし	
公共施設	図書舘	中央図書館(弦巻3-16-8)
	地区会館、区民集会所など	世田谷区立郷土資料館(世田谷1-29-18)、世田谷区民会館「せたがやイーグレットホール」(世田谷4-21-27)、世田谷地区会館(世田谷2-25-10)、桜高齢者集会所(桜1-2-19)、弦巻区民集会所(弦巻5-1-18)、弦巻区民センター(弦巻1-26-11)

住まい・環境・防災

主な公園・緑道・広場	世田谷二丁目ふれあい公園(世田谷2-22-8)、桜木ふれあい緑地(桜1-27-28)、蛇崩川緑道、他

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

世田谷区のほぼ中央に位置し、区役所本庁舎がある。東側は世田谷合同庁舎が隣接し、西側は馬事公苑／東京農業大学付近まで、南側の弦巻界隈には中央図書館や駒沢給水所があり、北側は宮の坂駅／世田谷城址公園に隣接している。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

鉄道は、東急世田谷線上町駅、世田谷駅があり、小田急線、京王線、田園都市線に接続する重要な路線となっている。地区南側（弦巻）からは徒歩圏の東急田園都市線桜新町駅がある。
道路は、地区の中央を世田谷通りが通り、渋谷～小田急線間のバスは頻繁に運行している。地区を南北に貫く補助第１５４号線は、平成２７年３月に開通し、等々力～梅ヶ丘駅間のバス路線が運行している。また、補助第１２８号線は令和３年３月、世田谷通りから桜木中学校の桜木トンネルが開通し、城山通りまで結ばれたことで町並み形成に大きな変化があった。
これらの道路整備に伴い、無電柱化や沿線の不燃化・耐震化が進み、交通利便性の向上、火災時の延焼遮断帯としての機能、避難路、緊急車両等の通行路として、防災性向上にも大きな役割を果たすことが期待される。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

【商店会】8団体

防災　→　各地区の地区防災計画を参照

地区課題解決の取組み

地区ビジョン
●安全・安心、誰もがいつまでも住み続けたいまちづくり ●つながり・活気、活き活きとしたまちづくり ●「世田谷のボロ市」歴史・文化・伝統、次世代につなぐまちづくり

課題、取組みの方向性
1.【見守り活動の強化】　担い手の高齢化や人員不足に加え、近隣関係の希薄化による地域内での気づきや声掛けの機会の減少などが課題として挙げられる。この課題をふまえ、３つのアクションチームの活動をとおした、地区住民同士の顔の見える関係性を築くきっかけの創出を目指す。例えば「かみまちラジオ体操」では会場となる天祖神社に散歩に立ち寄る未就学児や保育園園児にも参加を促し多世代交流の促進を図るなど、地区同士の関係構築につながる取り組みを推進する。
2.【地区防災力の向上】　自助･共助の活動が重要であり、地区における災害への対応力を高める。防災情報の発信や防災に関する学習の機会の提供により、区民や事業者の防災意識の向上や活動への参加を促進する活動を進める。
3.【担い手づくり、交流】　地域活動の核である町会を中心に、構成員の高齢化が進行し、活動の担い手が減少している。また、近隣関係の希薄化により孤立する高齢者も増加している。このような課題を踏まえ、地区活動への参加団体および参加者の裾野を拡大するための取組みを実施する。

参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み）	
①	【見守り活動の強化】　アクションチームの上町ことばと歌の会、かみまちラジオ体操、オレンジカフェ（認知症カフェ）の３つの活動を充実させるとともに、広報周知を強化し、多様な人々が出会い、支え合い、活動できる場を地区住民とともに創出する。
②	【地区防災力の向上】　区民の防災意識の向上や活動への参加を促進するため、上町地区身近なまちづくり推進協議会主催の大人も子どもも楽しめる防災体験を実施する「上町防災フェスタ」へ協力するとともに防災に関する学習の機会として「上町地区防災塾」を実施し、上町地区における災害への対応力向上を図る。
③	【担い手づくり、交流】　防犯や防災をテーマとした学び交流会を開催し、介護福祉サービス事業者等と地区住民との顔が見える関係性を築き、地域コミュニティの新たな担い手づくりにつなげる。